



## 2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月9日

上場会社名 株式会社 サンエー化研

上場取引所 東

コード番号 4234 URL <http://www.sun-a-kaken.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 明広

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長兼経理部長 (氏名) 近江 剛

TEL 03-3241-5702

四半期報告書提出予定日 2020年11月13日

配当支払開始予定日

2020年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 機関投資家、証券アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	13,494	11.8	156	14.7	245	18.9	172	42.6
2020年3月期第2四半期	15,297	3.3	184	18.7	206	25.2	120	30.4

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 352百万円 ( %) 2020年3月期第2四半期 255百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	15.67	
2020年3月期第2四半期	10.99	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	30,094	17,593	58.0	1,589.59
2020年3月期	31,627	17,341	54.4	1,566.93

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 17,445百万円 2020年3月期 17,196百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		9.00		9.00	18.00
2021年3月期		9.00			
2021年3月期(予想)				9.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,000	2.4	250	37.8	400		280		25.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(2020年11月9日)公表いたしました「業績予想に関するお知らせ」をご参照ください。

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	11,320,000 株	2020年3月期	11,320,000 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	345,345 株	2020年3月期	345,345 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	10,974,655 株	2020年3月期2Q	10,974,655 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注記事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済につきましては、新型コロナウイルス感染症の世界的流行による急激な悪化から回復傾向にあるものの、新規感染者数の増加に歯止めがかからず、依然として景気は低調な状態が続いています。

わが国経済につきましては、政府による経済対策の効果もあって、徐々に持ち直しつつありますが、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため経済活動の制限や自粛が続いており、景気が元の水準まで回復するには長い期間を要するものと予想されております。

そのような状況下、当社グループにおきましては、一部の製品で売上を伸ばしましたが、世界的な景気悪化の影響を受け、特に機能性材料製品の受注が落ち込み、売上高は前年同期比で減収となりました。一方、損益面については、売上の減少に伴い、営業利益は減益となりましたが、為替差損及び持分法による投資損失が減少したことにより、経常利益は増益となりました。

その結果、当社グループの経営成績は、売上高134億94百万円（前年同期比11.8%減）、営業利益1億56百万円（前年同期比14.7%減）、経常利益2億45百万円（前年同期比18.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益1億72百万円（前年同期比42.6%増）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

セグメント別	売上高	構成比	前年同期比
軽包装材料	5,894百万円	43.7%	4.1%減
産業資材	3,239百万円	24.0%	9.3%減
機能性材料	4,087百万円	30.3%	22.9%減
その他	273百万円	2.0%	2.6%減
合計	13,494百万円	100.0%	11.8%減

## (軽包装材料)

食品用包材の分野では、外食に代わって内食の機会が増加したことに伴い、電子レンジ対応食品包材「レンジD o !」の受注が増加しましたが、外出自粛の影響を受け、清涼飲料用パウチの受注が減少し、前年同期並みの売上となりました。

医薬品・医療用包材の分野では、高防湿PTP包装用フィルム「テクニフィルム」の受注が減少した他、その他の医療用包材についても受注が回復せず、減収となりました。

洗剤・トイレタリー用包材の分野では、外出自粛の影響で化粧品関連の受注が減少しましたが、ハンドソープ、消毒液、液体洗剤等の詰替え用パウチの売上が伸長し、増収となりました。

精密機器その他の包材の分野では、新型コロナウイルス感染症の影響による物流の停滞や娯楽施設の入場制限等によりエア緩衝材全般で受注が減少し、その他の包材も低調であったため、減収となりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は58億94百万円（前年同期比4.1%減）となりました。

## （産業資材）

テープ基材等に使用される紙・布へのラミネート製品については、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて物流が低調で、梱包用テープの需要が減少したことや、自然災害の発生に備えて増加していた養生用テープの需要が一服したことから受注が減少し、減収となりました。

剥離紙については、新型コロナウイルスの感染症の影響により、自動車部品関連やPOPラベル関連の受注減少が続いている上、FPC（フレキシブルプリント基板）用工程紙については夏以降回復するも、第1四半期の受注不振が響き、減収となりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は32億39百万円（前年同期比9.3%減）となりました。

## （機能性材料）

粘着塗工タイプの表面保護フィルム「サニテクト」については、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて一般用途の受注が減少しましたが、テレワーク導入企業の増加によりパソコン向けが好調で、増収となりました。

2層押し出しタイプの表面保護フィルム「PAC」及び精密塗工タイプの表面保護フィルム「SAT」については、新型コロナウイルス感染症の影響で、偏光板用やスマートフォン関連の受注が減少し、減収となりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は40億87百万円（前年同期比22.9%減）となりました。

## （2）財政状態に関する説明

## 資産、負債及び純資産の状況

## （資産）

総資産は前連結会計年度末と比べて15億33百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が8億28百万円減少したことや、受取手形及び売掛金が9億50百万円減少したためであります。

## （負債）

負債は前連結会計年度末と比べて17億85百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が4億42百万円減少したことや、電子記録債務が3億19百万円減少したこと、短期借入金が9億40百万円減少したためであります。

## （純資産）

純資産は前連結会計年度末に比べて2億52百万円増加いたしました。これは主にその他有価証券評価差額金が1億68百万円増加したためであります。

## （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の世界的流行拡大による影響を合理的に算定することが困難であったことから、2021年3月期の業績予想を未定としておりましたが、当第2四半期連結累計期間の実績と現時点で入手可能な情報に基づき、本日（2020年11月9日）公表の「業績予想に関するお知らせ」のとおり算定いたしました。なお、業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,341,793	5,513,205
受取手形及び売掛金	8,553,197	7,602,989
電子記録債権	1,788,387	2,067,003
商品及び製品	1,284,239	1,187,554
仕掛品	1,418,106	1,261,473
原材料及び貯蔵品	572,120	640,929
その他	141,821	56,679
貸倒引当金	△24,261	△22,763
流動資産合計	20,075,404	18,307,072
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,159,059	3,125,199
機械装置及び運搬具(純額)	1,178,647	1,198,844
土地	1,947,520	1,947,520
その他(純額)	234,959	217,041
有形固定資産合計	6,520,187	6,488,606
無形固定資産	27,788	21,302
投資その他の資産		
投資有価証券	4,197,610	4,454,354
退職給付に係る資産	716,430	733,203
その他	282,137	227,892
貸倒引当金	△191,852	△137,954
投資その他の資産合計	5,004,325	5,277,496
固定資産合計	11,552,301	11,787,405
資産合計	31,627,706	30,094,477

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,144,836	2,702,654
電子記録債務	3,003,894	2,684,225
短期借入金	4,120,000	3,180,000
未払法人税等	41,730	85,664
賞与引当金	428,100	426,700
役員賞与引当金	7,050	7,831
その他	1,557,847	1,546,176
流動負債合計	12,303,458	10,633,251
固定負債		
長期借入金	355,625	134,500
役員退職慰労引当金	119,402	128,248
債務保証損失引当金	250,498	250,498
退職給付に係る負債	554,851	566,635
資産除去債務	105,450	105,777
その他	596,991	681,902
固定負債合計	1,982,818	1,867,561
負債合計	14,286,277	12,500,812
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,176,000	2,176,000
資本剰余金	2,136,756	2,136,756
利益剰余金	11,787,228	11,860,529
自己株式	△116,042	△116,042
株主資本合計	15,983,943	16,057,244
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,426,215	1,594,772
為替換算調整勘定	△45,067	△48,484
退職給付に係る調整累計額	△168,476	△158,231
その他の包括利益累計額合計	1,212,670	1,388,056
非支配株主持分	144,814	148,363
純資産合計	17,341,428	17,593,664
負債純資産合計	31,627,706	30,094,477

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	15,297,620	13,494,888
売上原価	13,592,098	11,924,823
売上総利益	1,705,522	1,570,065
販売費及び一般管理費	1,521,451	1,413,087
営業利益	184,071	156,978
営業外収益		
受取利息	6,634	4,032
受取配当金	70,064	64,484
作業くず売却益	26,536	7,382
クレーム収入	19,583	—
雇用調整助成金	—	34,728
その他	13,648	18,168
営業外収益合計	136,467	128,797
営業外費用		
支払利息	11,661	13,689
持分法による投資損失	63,834	—
為替差損	30,175	21,734
その他	8,387	4,760
営業外費用合計	114,059	40,184
経常利益	206,478	245,590
特別損失		
投資有価証券評価損	—	4,197
特別損失合計	—	4,197
税金等調整前四半期純利益	206,478	241,393
法人税、住民税及び事業税	64,240	66,763
法人税等調整額	18,623	△2,032
法人税等合計	82,863	64,731
四半期純利益	123,615	176,661
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,960	4,589
親会社株主に帰属する四半期純利益	120,654	172,072

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	123,615	176,661
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△364,278	168,717
為替換算調整勘定	△3,780	△3,416
退職給付に係る調整額	2,029	10,244
持分法適用会社に対する持分相当額	△13,097	—
その他の包括利益合計	△379,127	175,545
四半期包括利益	△255,511	352,207
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△258,431	347,458
非支配株主に係る四半期包括利益	2,919	4,748

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	206,478	241,393
減価償却費	425,774	343,812
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	20,134	17,260
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△4,518	8,845
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4,757	△8,770
受取利息及び受取配当金	△76,698	△68,517
雇用調整助成金	—	△34,728
支払利息	11,661	13,689
持分法による投資損益(△は益)	63,834	—
投資有価証券評価損益(△は益)	—	4,197
売上債権の増減額(△は増加)	769,135	669,978
たな卸資産の増減額(△は増加)	△110,742	184,509
仕入債務の増減額(△は減少)	△586,809	△831,427
未払消費税等の増減額(△は減少)	△2,719	15,986
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△18,171	△7,483
その他	72,580	109,528
小計	765,181	658,273
利息及び配当金の受取額	76,199	70,773
利息の支払額	△11,297	△12,967
雇用調整助成金の受取額	—	34,728
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△68,746	△7,103
営業活動によるキャッシュ・フロー	761,336	743,704
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△213,051	△201,373
投資有価証券の取得による支出	△22,535	△18,366
貸付けによる支出	△260,800	△257,470
貸付金の回収による収入	259,974	258,145
その他	△15,399	△13,138
投資活動によるキャッシュ・フロー	△251,812	△232,203
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△200,000	△940,000
長期借入れによる収入	340,000	30,000
長期借入金の返済による支出	△327,500	△314,000
配当金の支払額	△98,502	△98,847
非支配株主への配当金の支払額	△940	△1,200
リース債務の返済による支出	△13,936	△14,480
財務活動によるキャッシュ・フロー	△300,878	△1,338,528
現金及び現金同等物に係る換算差額	△13,585	△13,640
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	195,059	△840,666
現金及び現金同等物の期首残高	5,199,867	6,135,769
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,394,927	5,295,102

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

- I 前第2四半期連結累計期間（自2019年4月1日至2019年9月30日）  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	軽包装材料	産業資材	機能性材料	計		
売上高	6,144,502	3,573,096	5,299,231	15,016,831	280,789	15,297,620
セグメント利益又は損失 (△)	189,832	△282,440	283,965	191,357	△7,286	184,071

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに振り分けるのが困難な商品の仕入売り等であります。  
2. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

- II 当第2四半期連結累計期間（自2020年4月1日至2020年9月30日）  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	軽包装材料	産業資材	機能性材料	計		
売上高	5,894,219	3,239,213	4,087,882	13,221,314	273,574	13,494,888
セグメント利益又は損失 (△)	184,832	△237,319	202,075	149,588	7,391	156,978

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに振り分けるのが困難な商品の仕入売り等であります。  
2. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。